

防犯リーダー

防犯リーダーと言われている人たち

一般的に、「防犯リーダー」とは地域の防犯活動を率先して行っている人々を指すが、全国的に統一された定義はない。

例えば、全国各地で開催されている「防犯リーダー養成講座」や「防犯リーダー実践塾」などに参加している人々は以下のような属性である。

- スクールガード・リーダー (→p.48)
- 防犯協会員
- 少年警察ボランティア (→p.46)
- 自主防犯ボランティア団体の幹部
- 自治会長や自治会防犯部員
- PTA会長や校外委員
- 民生児童委員など

地域独自の認定制度

地域独自の防犯リーダーや防犯アドバイザーなどの認定制度を設けている地域もある。

愛知県春日井市 安全・安心まちづくりポニター

とても早い時期からこういった制度を取り入れている地域として有名。「春日井安全アカデミー」という市民大学を平成7年度から開校し、現在も継続している。講座の修了者たちはそれぞれの地域で「ポニター (ボランティア+モニターの造語)」として、防災や防犯などの地域安全活動を自発的にを行い、行政などの機関に対して、地域の安全・安心について必要な提言を行う、地域の安全についてリーダー的役割を担っている。今までに約1,600人以上が卒業しており、平成21年4月現在で、311人のポニターが1年を通じ地域の安全・安心に係る活動を行っている。

長崎県 安全・安心まちづくりアカデミアながさき

長崎県における安全・安心まちづくりを推進する人材を養成するための塾で、平成18年度より開講し、地域防犯リーダーや防犯まちづくり推進指導員を養成している。

岩手県 地域安全アドバイザーの養成と派遣

岩手県では、地域防犯の現場で活躍している人を「地域安全アドバイザー」として委嘱し、それぞれを「防犯パトロールの匠」「地域安全マップづくりの匠」「建物防犯の匠」「落書き消しの匠」「防犯寸劇の匠」として名簿を公開している。名簿には、各自の活動範囲や都合の悪い時間帯まで明記されており、これを参考にして、地域診断や防犯講習会の講師として派遣を依頼することもできる。

兵庫県神戸市須磨区 須磨区民防犯アカデミー

須磨区では、地域における防犯パトロールなどの自主防犯ボランティア活動の中心的な役割を担ってもらう人材を育成するため、「須磨区民防犯アカデミー」を平成17年度より開校し、その卒業生を「須磨区地域防犯リーダー」に任命している。

上越市 上越市安全安心リーダー養成講座

この必修講座を全て受講し、認定考査に合格した人を「上越市安全安心リーダー」として認定している。

栃木県 ぼうはんカレッジ

自由選択制の防犯講座で、全9講座の内6講座を受講すると、「安全で安心なまちづくりリーダー養成教室修了者」として、知事名の修了証が交付される。

静岡県 しずおか防犯まちづくりカレッジ

防犯に関する専門的知識や技術を持ち、地域における自主的防犯活動を適切にアドバイスできる人材を養成するための事業で、平成17～19年に実施されている。この「しずおか防犯まちづくりカレッジ」を修了した人々は「防犯まちづくりアドバイザー」として、県内各地で活躍している。

東京都 東京都安全・安心まちづくりアカデミー

平成16～17年度には本科、平成17～18年度には地域安全マップ専科が開催され、地域安全マップ作製指導員を多数輩出し、派遣制度もある。また平成18年度には、子ども安全ボランティアリーダー養成講座も開催されている。